



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき^{ぶ?}

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つづやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが。なのでつぼやき…。



こいのぼり

1年生教室前の廊下に、こいのぼりが泳ぎ出しました。
学校は時期ごとに教室や廊下が飾られるので楽しいです。
先生たちの工夫が冴えわたります。

各学年の廊下や教室には、たくさんの子どもたちの作品が掲示されています。つい見入ってしまいます。

難問

1年生に質問されました。

「ねえ先生、にんじんは、なにでできてるの？」

「どうして赤いの、じゃなくて、何でできているのかかあ」 まっすぐな目で質問され、「う～ん、むずかしいなあ～」

「わかったらおしえてね。」・・・困ったときの常套句。

こういう時に気の利いた答えができたかと、いつも思います。

昭和の日

本日は4月30日。4月の最終日。ものすごい速度で4月が過ぎました。

昨日(4月29日)は昭和の日。今年は昭和でいうと100年目。自分が生まれた年号が祝日になっているという妙な感覚です。

テレビでは、こぞって昭和にまつわる話題を放送していました。昭和をクイズにした番組もありました。小学生に黒電話を見せて何だと思うと聞くと、「う～ん、リモコンかな?」「見たことはあるけど、使い方は知らない」など。

技術の急速な進展で、私が小学生だったころには想像もつかなかったことが、普通に暮らしの中に定着しています。今の小学生が40歳、50歳となる頃の世の中は…。

AIによって将来なくなる可能性がある職業、という記事をよく見かけます。学校にもICTが導入され業務の仕方が変化していますが、なくなる職業には入っていないようです。AIが発展すればするほど、学習だけでなく心の成長に携わる職として、人と人との関わりの中で育まれる子どもの成長をますます大切にしたい時代だと感じます。

完全密着!

29日付の神奈川新聞に、座間消防署の女性消防官の記事がありました。訓練の様子などの動画で県広報コンクール最優秀賞に輝いたというものです。市内で155人いる消防官の中で女性は9人。訓練のハードさに男女の違いはありません。

「女性消防官の1日・完全密着」というタイトルです。一見の価値あります。